

## 高校生訪韓団（第 1 ～ 2 団） 参加希望調書（記入例）

【実施期間：令和 8 年 1 1 月 1 日（日）～ 1 1 月 7 日（土）】

## 1. 参加を希望する事務局の連絡先

機関名	〇〇〇〇
部署名	〇〇〇〇
役職名	〇〇
担当者名	〇〇 〇〇
住所	〇〇〇〇
連絡先	03-0000-0000
メールアドレス	0000000@abcd.ef.jp

## 2. 参加者内訳等

団員数 15 名	内訳（おおよその見込み）
	参加学校数：5 校 学校毎の人数：〇〇〇〇高等学校 5 名 〇〇〇高等学校 5 名 〇〇〇〇〇〇〇〇高等学校 3 名 〇〇〇〇〇〇高等学校 1 名 〇〇〇〇〇〇高等学校 1 名 団員男女比率：男性 5 名、女性 10 名
養護教員 1 名	同行可能 / 同行不可 所属：〇〇高等学校

※派遣地域より養護教員が同行できない場合は、当基金にて看護師を手配いたします

## 3. 記述欄（調整中や予定のものでも構いませんので、出来るだけ具体的にご記入ください）

（1）ご希望される動機と成果目標について

--

(2) 団員の選抜方法及び指導方法について（韓国での指導も含めご記入ください）	
(3) 事前学習の内容について	
(4) 対外発信方法について（団員への促し方についても含めご記入ください）	
メディアへの取材依頼	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 / 積極的に実施 / 予定なし
(5) 学校訪問時に行う「伝えたい日本（地元地域）の魅力」の発表内容について （募集要項 P 10、12. 参加者の課題（2）参照）。	
(6) 帰国後 3 カ月以内に実施するアクション・プランの内容について	

(7) 韓国青年訪日団の訪問について 【募集要項 P 5～6、4.(4) 参照】			
日付 (曜日)	可否 ○△×	訪問可能時間	学校名
1月28日 (木)	○	13:00-17:00	○○○○高等学校
	○	10:00-14:00	○○○高等学校
1月29日 (金)	△	13:00-17:00	○○○○高等学校
	○	10:00-14:00	○○○高等学校
2月1日 (月)	×	×	○○○○高等学校
	○	10:00-14:00	○○○高等学校
上記日程以外で 受け入れ可能校 (2027 年 7 月下旬希望)	-	7 月 22 日～24 日	○○○○高等学校
交流内容	可否 ○△×	交流例 (可能な限り、具体的にご記入ください)	
授業体験 (共同授業)	○ ○	○○○○高等学校: □□の授業に参加 ○○○高等学校: □□の実技を本校生徒と共に実施	
学食体験 ※学食がない場合、訪日団分 はお弁当を準備いたします	×	○○○○高等学校: 学食がないため、□□ホールにて昼食 可能	
	△	○○○高等学校: □□県の郷土料理を本校生徒と作り昼 食	
部活体験	○ ○	○○○○高等学校: □□部の学生と□□をしながら交流 ○○○高等学校: 伝統的な部活動 (弓道、書道など) の披 露と体験	
その他		○○○○高等学校: 本校生徒と共に□□について紹介し ている施設を巡り、地域産業について調査する ○○○高等学校: 本校で取り組んでいる□□プロジェク トを紹介し、体験してもらう	

(8) ご希望されます利用空港についてお知らせください。

※【P8～9、9. 経費負担(2) 主催団体にて負担できないもの】に記載がありますと  
おり、派遣地域から出発空港までの往復交通費は事務局または自己負担となります。

第1希望	空港名	成田国際空港
第2希望	空港名	関西国際空港
出発空港までの移動手段		公共交通機関を使い各自で集合 / 貸切バスを事務局で手配

**提出期限：6月19日（金）正午**

(提出方法：メール添付のみ)

＜提出先＞

公益財団法人日韓文化交流基金  
高校生訪韓団（第1～2団）担当：田原（伏見、清水）  
Mail：[s-haken@jkcf.or.jp](mailto:s-haken@jkcf.or.jp)

この参加希望調書は、当基金ホームページよりダウンロードできます。

公益財団法人日韓文化交流基金 ( <https://www.jkcf.or.jp/> )